

令和 8 年度輸出の裾野拡大支援事業業務委託 仕様書

1 件名

令和 8 年度輸出の裾野拡大支援事業業務委託

2 目的

新規輸出事業者に対する伴走支援、輸出事業者全般に対するアドバイザー支援という 2 つの側面からの支援を実施することにより、県産品の輸出を拡大する。

3 業務委託期間

委託契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

4 業務内容

（１）新規輸出事業者に対する伴走支援

① 内容

輸出未経験の商品について、商品や市場環境に応じた最適な輸出スキームを構築して継続取引を促すことで、県産品の輸出を拡大する。

なお、支援に当たっては、以下の要素を網羅すること。

区 分	内 容
構 築 す る スキームが 具備すべき 要 素	対象国のニーズや規制に対応した商品の選定
	商品や市場環境に応じた商流
	多様な事業者・商品の輸出参入の伴走支援
	輸出を通じて判明した商品の販売実績、商品評価、改善点等に関する情報の、生産者へのフィードバック
目 標	新規輸出事業者 10 者程度の支援
	県産品の輸出目標額
	受託期間終了後の継続輸出商品数

② 留意事項

- ・フィードバックは、参考様式を用いて生産者（事業者）に対して行うこと。（任意様式を用いる場合でも、参考様式の項目を網羅した十分な情報量とすること。）

(2) 輸出事業者全般に対するアドバイザー支援

① 内容

静岡県海外駐在員事務所と連携し、対象地域において県産品の販路拡大に係る以下の支援を行う。

区 分	内 容
販路拡大に係る支援	県内輸出事業者からの個別相談対応・助言
	現地企業とのマッチング

② 留意事項

- ・個別相談対応・助言、現地企業とのマッチングは、県（海外駐在員事務所を含む）からの依頼に基づき実施すること。
- ・なお、現地企業とのマッチングとは、上記の依頼に基づき、現地企業への紹介・仲介を行うことを指す。
- ・対応案件については、契約書の定めに基づき県に結果報告すること。

(3) 事業実施結果の報告

令和9年3月に実施する事業実施結果の報告会において、発表を行う。

5 その他

- ・本仕様書に定める以外の事項については、あらかじめ県と協議すること。
- ・当初の計画と異なる手段により業務を遂行する場合は、あらかじめ県と協議し了承を得ること。
- ・事業者バイ・シズオカ オンラインカタログへ商品登録をさせ、有効に活用すること。

＜参考様式＞ 輸出製品フィードバックシート

区 分		内 容	
商品 情報	商 品 名		
	規 格		
販売 実績	店 舗 名		
	販売期間		
	現地価格		
	数 量		
現 地 で の 評 価 (販売店舗、消費者の 反応等)		・規格： ・食味： ・パッケージ： ・価格： ・その他：	
現地での改善意見		・規格： ・食味： ・パッケージ： ・価格： ・その他：	
輸出者の評価・ 改善意見		・規格： ・食味： ・パッケージ： ・価格： ・その他：	
継 続 販 売 可 否		○ ×	<理由>
そ の 他			
テスト販売等の状況が分かる写真等を貼付け			

